

令和8年度第13回（令和8年10月6日）庁議提案

□審議 ☒報告 □その他

担当部・課：危機管理部危機対策課〔内線4302〕

1 件名

令和8年度石巻市総合防災訓練の実施について

2 施策等を必要とする背景及び目的（理由）**【背景・目的】**

令和4年12月より運用が開始された「北海道・三陸沖後発地震注意情報」の発信と後発地震の発生に伴う市の対処要領と住民等の避難要領を確認するとともに、地域の実情に応じた防災訓練の実施等により、自助・共助の取組を活性化させることで地域防災力の向上及び地域コミュニティの維持・活性化を図る。

3 根拠法令及び総合計画又は個別計画との整合性**【根拠法令：☒有 □無】**

災害対策基本法（昭和36年法律第223号）

【総合計画の位置付け：☒有 □無】

第1章 住民同士の絆・支え合いで安全安心に暮らせるまち

第3節 安心して暮らすための地域防災力などの向上

【個別計画の位置付け：☒有 □無】

石巻市地域防災計画 【地震災害対策編】第1章 第10節 第1 地震防災訓練の実施

【津波災害対策編】第1章 第9節 第1 地震・津波防災訓練の実施

【風水害対策編】第1章 第6節 第1 防災訓練の実施

4 提案に至るまでの経過（市民参加の有無とその内容を含む。）

令和8年5月～ 地域防災連絡会において各区長等・学校に訓練内容等について説明

関係機関との連絡調整（自主防災組織、教育委員会、避難場所施設管理者等）

7月 市ホームページへの掲載

9月 総合防災訓練チラシの全戸配布、ポスターの掲示

5 主な内容**1 令和8年10月30日（金）**

（ステージ0）市特別警戒本部等による図上訓練（午後1時～午後4時）

北海道・三陸沖後発地震注意情報の想定震源域及びその周辺において、マグニチュード7.4の地震が発生した場合の市特別警戒本部等の対処要領の確認（本庁、各総合支所、支所）

※災害メール登録者に対し、「北海道・三陸沖後発地震注意情報」等の情報伝達訓練を実施

2 令和8年10月31日（土）

（ステージ1）夜間避難訓練（午後7時～午後8時）

【計画書提出団体（町内会、行政区、自主防災会、事業所などの団体）】**① 津波避難訓練**

日本海溝沿いの想定震源域でマグニチュード7.8の地震発生、その後、大津波警報の発表（5m）を想定し、実施

② 外水氾濫・土砂災害からの避難訓練

レベル4大雨危険警報・レベル4土砂災害危険警報の発表

江合川・旧北上川・北上川下流レベル4氾濫危険警報の発表

3 令和8年11月1日（日）

（ステージ2）地域防災訓練（午前9時～正午）

各地域において、避難所開設訓練、炊き出し訓練、初期消火訓練、応急救護訓練など、地域の実情に応じた主体的な訓練を企画し実施する。

※具体的な災害の発生を想定せず、地域の実情に応じた訓練を実施する。

※11月1日は小中学校の登校日とし、地域防災訓練への参加促進、防災学習等の実施、避難所開設訓練における学校施設の使用など、教育委員会から全面的な協力を得ている。

6 実施した場合の影響・効果（財源措置及び複数年のコスト計算を含む。）

【影響・効果】

災害発生時の適切な情報収集や自発的な避難行動を促すとともに、地域の連携による避難所設営訓練の実施、家庭の非常持出品の準備や各自で避難場所・経路の確認を行うことにより、「自助・共助」の意識の啓発と防災意識の高揚が図られる。

【市財政への負担】

訓練実施広報用チラシ、ポスターの作成等	288千円	
防災訓練新聞広告掲載料	49千円	
総合防災訓練用消耗品	176千円	計513千円（一般財源）

7 他の自治体の政策との比較検討

他自治体の実施（予定）状況

自治体	内 容	住民参加	日 程
仙台市	シェイクアウト訓練	有	令和8年6月12日（金）
東松島市	総合防災訓練（災害対策本部運営訓練、自動車避難訓練、地域別の応急対策訓練等）	有	令和8年6月14日（日）
女川町	総合防災訓練（内容検討中）	有	令和8年10月中の予定

8 今後の予定及び施行予定年月日

令和8年10月下旬	職員説明会（緊急避難場所、避難所、津波避難ビル、ペット同行避難等）
10月30日	ステージ0（市特別警戒本部等による図上訓練）
10月31日	ステージ1（夜間避難訓練）
11月 1日	ステージ2（地域防災訓練）
11月～	訓練アンケートの取りまとめ及び検証 （訓練アンケートは市報いしのまき11月号に掲載し、QRコードから回答） ※実施要領細部の検討及び各関係機関との調整については継続して実施

9 その他

- 10月30日の市特別警戒本部等による図上訓練の詳細については、後日周知する。（本部員会議に本部長以下本部員が参加）
- 10月31日の夜間避難訓練では、一部の緊急避難場所を使用するため、当該避難場所の担当職員に参加を依頼する予定である。
- 11月1日の避難所開設訓練等に従事する職員は90人程度を予定しており、各部等への参加要請及び説明会は別途行う。
その他、市長以下本部員が地域の防災訓練を視察する予定である。

令和8年度

ステージ1

10/31^土

19:00 - 20:00

Nighttime Evacuation Drill
(Tsunami, landslide, and Flood)

※小雨決行

今年^{ことし}は
夜間^{やかん}の避難^{ひなん}だ！

災害はあなたの都合に合わせてくれません

・夜間訓練は安全管理上の観点から訓練実施計画書の提出団体を対象とします。

- ・避難経路の危険箇所や安全性を確認してください。
- ・公共施設の建物内への避難は実施しませんのでご注意ください。
- ・避難に必要な装具や非常持出品の準備はできていますか？

石巻市総合

防災訓練

2026 Disaster Drill

11/1^日

9:00 - 12:00

※小雨決行

ステージ2

地域防災訓練

絆

ふたたび
-震災から15年-
教訓を未来へ

がまだせ熊本！

ペット同行避難訓練

11/1 (日) 9:00~12:00
詳しくは、市報いしのまき11月号で

【訓練に関する情報を発信します。ご注意ください！】

- 各訓練の前日及び当日に防災行政無線、災害メールなどで訓練に関する情報を発信します。
- 【訓練】 実際の災害ではありませんので、ご注意ください。



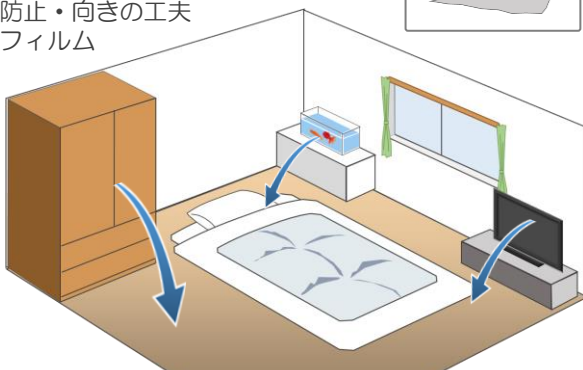
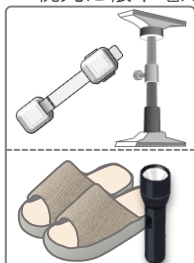
お問い合わせ先：石巻市危機管理部危機対策課
TEL:0225-95-1111 (内線：4310、4309)

令和8年度石巻市総合防災訓練

夜間の災害への備えはできていますか!?

○就寝中の地震への備え

- ・家具などの転倒防止・向きの工夫
- ・ガラス飛散防止フィルム
- ・足元にスリッパ
- ・枕元に懐中電灯



○就寝中の地震への備え

- ・廊下・階段に室内センサーライト
(人感センサー・明暗センサーなど)
- ・蓄光テープの活用



徒歩避難の装具(例) ○ニット帽

○両手が使えるタイプのライト

- ・ヘッドライト
- ・チェストライト

○ネックウォーマー

- ・保温性が高い

○防寒服

- ・保温性が高い
- ・防風性に強い

○避難の服装

- ・季節に合わせた服装

○非常持出品の準備

- ・すぐに取り出せる場所に配置
- ・季節に合わせた持ち物

○地震による避難の阻害要因



●同じ重さのリュックでも軽く感じる方法

- ・重心が高くなるように荷物を詰める。
- ・背中とリュックを密着させる。

リュックの中



(例)

- ・飲料水
- ・モバイルバッテリー
- ・缶詰類
- ・保存食
- ・ウェットティッシュ
- ・救急用品
- ・ティッシュ
- ・着替え
- ・タオル類

- ・リュックのポケットなど使用頻度が高い物を入れる。

○上着ポケットの活用(ファスナーやボタン付)

- ・貴重品
- ・小物類

○手袋

○ズボンのポケット

- ・重い物は避ける

○履き慣れた靴

- ・厚めで丈夫ならなおよい

11月1日(日)の訓練に参加できない場合

10月25日(日)～10月31日(土)の間で、地域の災害リスクに応じた図上訓練や避難訓練等を行ってください。

10月30日(金)ステージ0 (参加任意)

内容: 北海道・三陸沖後発地震注意情報に関する訓練
時間: 13:00～16:00

方法: 登録済みの災害メールへ想定を送信しますので、図上訓練や避難訓練、避難計画の確認に活用してください。

依頼: 参加者の把握のため、参加を予定される場合は、二次元コードから事前連絡をお願いいたします。



10月31日(土)ステージ1

○夜間避難訓練へ参加を予定する団体は、エントリーの後に実施計画書を提出してください。
○詳しくは、二次元コードからご確認ください。



エントリー



実施計画書

訓練実施結果報告

○「市報いしのまき11月号」の防災特集に掲載する「アンケート調査」からご回答ください。